

施策	5301 スポーツ環境の充実							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民全般							
施策が目指す姿	身近なスポーツ施設や運動広場の利用環境の充実、各種スポーツ団体の育成及び活動支援等を図ります。							
成果指標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)							
目 標 達 成 状 況		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	成果指標1 [人]	予定	900,000.00	950,000.00	1,000,000.00	1,050,000.00	1,070,000.00	
		実績	805,501.00	1,077,753.00				
	成果指標2 [人]	予定	71,100.00	75,000.00	80,000.00	84,000.00	88,000.00	
		実績	55,098.00	55,802.00				
		単位コスト	3.86	3.08				
	成果指標3 []	予定						
		実績						
		単位コスト						
	成果指標4 []	予定						
実績								
	単位コスト							
トータルコスト (千円)	予定	226,987	174,707	0	0	0		
	実績	212,506	171,807			0		
内 部 評 価	貢献度	上位基本施策の目標指標「体育館・グラウンド等の施設への市民満足度」を向上させるためには、適正な維持管理が必要なことから本単位施策の目標達成による貢献度は高い。						
	達成状況	「施設の利用者数」は目標値を達成することができたが、「体育協会の主催事業の参加者数」については達成することができなかった。						
	課題	施設の老朽化が目立ち、利用者の安全確保や利用者の増加により、整備の充実とより使い勝手の良い施設管理の工夫が必要である。						
	取組方針	利用者調整会議等で申請手続き簡素化し、許可手続きをスムーズにした。使用するのに管理体制を維持するため、共通理解を図った。						
外 部 評 価	体育施設利用者数の実績については、目標を大きく上回り担当課の努力は大いに評価できるが、体育協会主催事業参加者数は、目標に対して実績が大きく下回っており、目標値の見直しや根本的な対策が必要だと思われる。現状分析や参加者、関係者への聞き取りなどにより市民ニーズを探り、参加者増加へ向けた対策を検討すること。この進捗状況を次回の外部評価で示されたい。 体育施設利用者の利便性・安全性の確保に向けて、利用頻度や利用人数などから判断し、老朽施設の修繕を計画的に進めること。							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	550101	体育施設共通管理費(栃木)				8,396	100	
	550102	体育施設共通管理費(大平)				4,503	100	
	550105	体育施設共通管理費(西方)				7,362	100	
	550301	大宮運動広場管理費				5,173	100	
	550401	皆川東宮運動場管理費				1,027	100	
	550801	大塚運動広場管理費				5,190	100	
	550901	剣道場、弓道場管理費				795	100	
	551001	ニュースポーツ広場管理費				618	100	
	551301	栃木市屋内運動場管理費				3,301	100	
552004	つがスポーツ公園管理費				12,209	100		

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552104	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	コミュニティセンター管理費（都賀）										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 都賀教育支 スポーツ振興チーム						担当者	大橋嘉幸				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	75,096	千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各コミュニティセンターにおける、利用者の安全確保と利用拡大を図るため、維持管理を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 各施設の維持管理を行い、利用者の安全確保と利用拡大を図る。							
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		事業の事後評価						
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	平成26年度			平成27年度			事業の事後評価 妥当性 妥当 コスト削減の余地 無 受益者負担 適正 上位貢献度 有効 類似事業の有無 無 成果向上の余地 有
	県支出金	0	0		【事業の内容】			各コミュニティセンター維持管理			
	地方債	0	0		<ul style="list-style-type: none"> ・木コミ玄関屋根補修工事 ・南コミ防犯灯補修工事 ・浄化槽保守点検委託 ・浄化槽清掃委託 ・AED借上げ 						
	その他特財	1,408	1,385		【成果】						
	一般財源	4,450	4,848		<ul style="list-style-type: none"> ・施設利用希望者の快適な運動の場を提供できた。 						
	事業費 a	5,858	6,233		指標名	算出方法	単位				
	人件費 b	2,250	0		施設利用者数	施設利用者数 H27目標値32,000件	人/年				
減価償却費 c	0	0	施設補修等件数	施設補修等件数 H27目標値：10件	件						
総事業費 a+b+c	8,108	6,233									
結果指標 1	45,588.00	32,000.00									
結果指標 2	10.00	10.00									

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市民に施設を快適に利用していただくためには、適時補修等を行い維持管理に努める必要がある。										
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552204	事業区分	01	経常的事业	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	都賀体育センター管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 都賀教育支 スポーツ振興チーム						担当者	大橋嘉幸				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	20,808		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 体育センターにおける、利用者の安全確保と利用拡大を図るため、維持管理を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 施設の維持管理を行い、利用者の安全確保と利用拡大を図る。								
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果		事業の事後評価						
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【事業の内容】 ・鋼扉補修工事 ・アリーナ消防設備誘導灯補修工事 ・アリーナ照明器具補修工事 ・消防設備点検業務委託 ・浄化槽清掃委託 ・浄化槽点検業務委託 【成果】 ・施設利用者の快適な運動の場の提供ができた。	平成26年度			平成27年度			事業の事後評価
	県支出金	0	0		【事業の内容】			体育センター維持管理			
	地方債	0	0								
	その他特財	377	325								
	一般財源	3,078	1,824								
	事業費 a	3,455	2,149								
	人件費 b	750	0								
減価償却費 c	0	0									
総事業費 a + b + c	4,205	2,149	指標名	算出方法	単位	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	14,312.00	14,000.00	施設利用者数	施設利用者数 H27目標値32,000件	人/年	妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	2.00	2.00	施設補修等件数	施設補修等件数 H27目標値:2件	件	妥当	無	適正	有効	無	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市民に施設を快適に利用していただくためには、適時補修等を行い維持管理に努める必要がある。										
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552306	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	体育館管理費（岩舟）										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 岩舟教育支 生涯学習担当 スポーツ振興チーム						担当者	篠崎 雅一		従						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例				事業期間	H26 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	2,202		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 岩舟体育館の管理運営を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 岩舟体育館の管理運営を行ううえで、故障個所の修繕及びモップクリーニング代等を適正に支出し、市民が安全かつ快適に施設を使用できる。								
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容															
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	事業の内容 その成果														
	県支出金		0															
	地方債		0															
	その他特財	183	150															
	一般財源	988	199															
	事業費 a	1,171	349															
	人件費 b	3,000	3,000															
減価償却費 c		0																
総事業費 a+b+c	4,171	3,349																
結果指標 1	16,360.00	18,000.00	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
結果指標 2	960.00	1,000.00	体育館利用者数		人/年													
			体育館利用団体数		団体													
<table border="1"> <tr> <td>妥当</td> <td>無</td> <td>適正</td> <td>有効</td> <td>有</td> <td>有</td> </tr> </table>													妥当	無	適正	有効	有	有
妥当	無	適正	有効	有	有													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・体育館内の水銀灯交換、破損したガラスの修繕及び暗幕の開閉を容易にできるようにし、市民が安全かつ快適に使用できるようにした。											

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552804	事業区分		新規 / その他				基本施策	単位施策
事業名	大栴コミュニティセンター改修事業費（赤津地区）							主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 都賀教育支					担当者		従					
事業の性質		根拠法令等						事業期間	～	年度	全体事業費 (人件費除)		千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入)						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標)					
	単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果		成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)						
事業費・指標の推移	国庫支出金			平成26年度		平成27年度							
	県支出金												
	地方債												
	その他特財												
	一般財源												
	事業費 a												
	人件費 b												
減価償却費 c													
総事業費 a+b+c				指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1				利用者数	利用者数 H25目標数値：32,000名	人/年	妥当	無	適正	有効	無	有	
結果指標 2													
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)												
事後評価備考													

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552905	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	西方桜グラウンド管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 西方教育支 生涯学習担当 スポーツ振興チーム						担当者	大阿久茂				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,514		千円		

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 桜グラウンドの維持管理 ・グラウンド管理委託、土地借上、トイレ尿尿汲取 等 【主要事業】					達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 桜グラウンドの維持管理を行い、快適な運動の場を提供する。				
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)									

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果		事業の内容 その成果		平成26年度		平成27年度		事業の事後評価						
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【事業の内容】 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・敷地の借り上げ ・トイレ尿尿汲み取り ・水道使用料の支払い ・維持補修 【成果】 利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。	平成26年度	平成27年度	【事業の内容】		・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・敷地の借り上げ ・トイレ尿尿汲み取り ・維持補修 ・グラウンド施設の改修準備		事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
事業費	県支出金	0	0				妥当	無	適正	有効		無	有				
地方債	0	0	指標名				算出方法		単位	事業の事後評価	妥当	無	適正	有効	無	有	
その他特財	0	0	利用人数				年間利用人数		人/年								
一般財源	152	155	利用件数				年間利用件数		件								
事業費 a	152	155	結果指標 1				3,874.00		4,800.00								
人件費 b	750	750	結果指標 2		236.00		300.00										
減価償却費 c	0	0	総事業費 a+b+c		902		905										

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 管理している臨時職員と連携し、施設の適正な維持管理に努める。														
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553005	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	西方南グラウンド管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 西方教育支 生涯学習担当 スポーツ振興チーム						担当者	大阿久茂				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,014		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 南グラウンドの維持管理 ・尿尿汲み取り ・水道料の支払い 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) グラウンドの維持管理を行い、快適な運動の場を提供する。								
	成 果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込		事業の内容 その成果						事業費・指標の推移						
事業費 指標の推移	国庫支出金	0		平成26年度						平成27年度						
	県支出金	0		【事業内容】 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・トイレ尿尿汲み取り ・水道施設の設置						・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・トイレ尿尿汲み取り ・グラウンド施設改修の準備を行う						
	地方債	0		【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。 ・水道施設を設置したことにより、衛生環境が整備された。												
	その他特財	5														
	一般財源	1,298														
	事業費 a	1,303														
	人件費 b	37														
減価償却費 c	0															
総事業費 a+b+c	1,340		76		指標名	算出方法		単位	事業の事後評価							
結果指標 1	1,804.00		1,800.00		利用人数	年間利用者数		人/年	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		
結果指標 2	116.00		120.00		利用件数	年間利用件数		件	妥当	無	適正	有効	無	有		
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) グラウンドを管理している臨時職員と連携し、施設の適切な維持管理に努め利用者の安全確保を図る。															
事後評価備考																

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553105	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	真名子運動広場管理費（西方）										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実			
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 西方教育支 生涯学習担当 スポーツ振興チーム						担当者	大阿久茂		従							
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	480	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 真名子運動広場の維持管理 ・トイレ尿尿汲取等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 運動広場の維持管理を行い、快適な運動の場を提供する。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込														
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0		【事業内容】						・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。					
	地方債	0	0		・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。						・トイレ尿尿汲み取り					
	その他特財	6	9		・水道使用料の支払い						・維持補修					
	一般財源	31	55		【成果】						・グラウンド施設改修の準備を行う					
	事業費 a	37	64		・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。											
	人件費 b	75	75													
減価償却費 c	0	0														
総事業費 a+b+c	112	139	指標名		算出方法		単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地		
結果指標 1	1,348.00	1,200.00	利用人数	年間利用人数		人/年	妥当		無	適正	有効	無	有			
結果指標 2	70.00	120.00	利用件数	年間利用件数		件										

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) グラウンド管理をしている臨時職員と連携し、適正な維持管理に努め、利用者の安全確保を図る。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553205	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	西方総合文化体育館管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 西方教育支 生涯学習担当 スポーツ振興チーム						担当者	大阿久茂				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H23 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	139,768		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 西方総合文化体育館の管理運営、維持補修を行う。 ・西方総合文化体育館 4,776m ² (平成16築) 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 施設の適正な管理運営及び維持補修を通して利用者の利便性の向上を図る。								
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度						
	県支出金	0	0	【事業の内容】		・体育館利用者の安全安心な利用を図るため 施設の維持管理を行う。 ・昼間、夜間、清掃委託、その他維持管理に係る委託 ・体育施設の貸出・使用料の徴収 ・施設の維持補修 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。						
	地方債	0	0	・体育館利用者の安全安心な利用を図るため 施設の維持管理を行う。								
	その他特財	2,978	2,661	・昼間、夜間、清掃委託、その他維持管理に係る委託								
	一般財源	10,875	12,338	・体育施設の貸出・使用料の徴収								
	事業費 a	13,853	14,999	・施設の維持補修								
	人件費 b	225	225	【成果】								
減価償却費 c	0	0	・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。									
総事業費 a+b+c	14,078	15,224	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	67,449.00	50,000.00	利用者数	年間利用者数	人/年		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	1,668.00	1,600.00	利用件数	年間利用件数	件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・総合文化体育館の適正な管理運営に努める。 ・計画的な維持補修を実施する。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553305	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	西方北グラウンド管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 西方教育支 生涯学習担当 スポーツ振興チーム						担当者	大阿久茂				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等				事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	9,920		千円			

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 北グラウンドの維持管理を行う。 【主要事業】					達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 適切なグラウンドの維持管理を通して、地域の人々に身近に運動する場を提供し、良好なコミュニティづくりを図る				
						成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)				

単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込			達成目標							
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	事業の内容 その成果	<p>平成26年度</p> <p>【事業の内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・駐車場敷地の土地借上 ・仮設トイレ設置(リース) ・水道使用料の支払い ・トイレ尿尿汲み取り <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。 <p>平成27年度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を行う。 ・駐車場敷地の土地借上 ・仮設トイレ設置(リース) ・トイレ尿尿汲み取り ・グラウンド施設改修の準備を行う 							
	県支出金		0	0									
	地方債		0	0									
	その他特財		49	116									
	一般財源		903	854									
	事業費 a		952	970									
	人件費 b		75	75									
減価償却費 c		0	0										
総事業費 a+b+c		1,027	1,045	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1		8,854.00	5,000.00	利用者数	年間利用者数	人/年		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2		481.00	300.00	利用件数	年間利用件数	件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・グラウンドを管理している臨時職員と連携し、施設の適正な維持管理に努め利用者の安全確保を図る。											

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553501	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	運動場夜間照明施設更新事業費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振			スポーツ振興担当			スポーツ施設チーム			担当者	高久充弘		従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市立小中学校施設の開放に関する規則							事業期間	H25 ~ H36 年度		全体事業費 (人件費除)	395,571 千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 市内8箇所の学校屋外運動場夜間照明施設(栃高、栃商、中央小除く)において、老朽化した設備を順に更新する。 【主要事業】								達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 市内8箇所の学校屋外運動場夜間照明施設(栃高、栃商、中央小除く)の設備を順に更新する。							
	成果策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0	【内容】 ・学校夜間照明施設の設備更新工事						・実施なし					
	地方債	0	0	【成果】 ・実施なし											
	その他特財	0	0	事業の内容						その成果					
	一般財源	0	0												
	事業費 a	0	0												
	人件費 b	0	0												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	0	0	指標名		算出方法		単位	事業の事後評価		妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	0.00	0.00	設備更新施設数		設備更新施設数		施設	妥当		有	適正	有効	有	有	
結果指標 2	0.00	0.00	施設更新率		更新施設数 ÷ 8 施設		施設	妥当		有	適正	有効	有	有	

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 学校屋外運動場夜間照明施設の経年劣化に伴い、施設を計画的に更新し、よりよい運動する場の提供とスポーツの推進を図る。														
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	553604	事業区分		新規 / その他			基本施策	単位施策	
事業名	木コミュニティセンター施設整備事業費							主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 都賀教育支					担当者		従					
事業の性質		根拠法令等						事業期間	~	年度	全体事業費 (人件費除)	千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入)						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標)					
	単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果		成果 施策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)						
事業費・指標の推移	国庫支出金			平成 26 年度		平成 27 年度							
	県支出金												
	地方債												
	その他特財												
	一般財源												
	事業費 a												
	人件費 b												
減価償却費 c													
総事業費 a+b+c				指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1				施設利用者数	施設利用者数 H25目標数値：32,000名	人	妥当	無	適正	有効	無	有	
結果指標 2													
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)												
事後評価備考													

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100501	予算事業コード	555201	事業区分	02	政策的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	スポーツ団体補助金										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振			スポーツ振興担当			スポーツ振興チーム			担当者	小野晶久						
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		栃木市スポーツ団体補助金交付要綱						事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	224,143 千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 体育協会への運営費補助 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 市民が気軽に各種スポーツ活動に参加することのできる市民総スポーツの推進を図る。 各専門部の組織の強化を図り、選手の育成支援、競技力の向上を図るとともに、全国大会出場者等を支援する。					
											成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)					

単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込	平成26年度		平成27年度							
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	事業の内容 その成果	【内容】 体育協会による各種大会・教室の開催 ・開催予定数 200件・参加予定者数80,000人 ・専門部、地区活動の育成 ・総合型地域スポーツクラブの育成 ・全国大会出場者への支援 【成果】 ・市体育協会及び各地区体育協会、専門部の活動を支援したことで、市民総スポーツの推進や競技力の向上が図られた。	【内容】 体育協会による各種大会・教室の開催 ・開催予定数 240件・参加予定者数80,000人 ・専門部、地区活動の育成 ・総合型地域スポーツクラブの育成 ・全国大会出場者への支援						
	県支出金		0	0									
	地方債		0	0									
	その他特財		0	0									
	一般財源	21,750	20,389										
	事業費 a	21,750	20,389										
	人件費 b	5,250	5,250										
減価償却費 c	0	0											
総事業費 a+b+c	27,000	25,639		指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	55,802.00	80,000.00		参加者数	参加者総数	人		妥当	有	適正	有効	無	有
結果指標 2	229.00	240.00		大会開催数	大会開催総数	回							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)					
	・6地区・専門部において事業及び運営の改善を図る必要がある。 ・各種大会・教室の参加者の増加を図るため、広報PRや開催内容等の見直し及び助言等を行う。					

事後評価備考	栃木市の代表として全国大会に出場する選手・指導者を支援することは、競技力、指導力の向上、ならびに市のPRとしても効果が期待できることから支援は必要である。					
--------	---	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550101	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	体育施設共通管理費（栃木）										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振			スポーツ振興担当			スポーツ施設チーム			担当者	高久充弘		従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例							事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	53,392	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 小中学校施設開放事業の実施(栃木地域)及び地域運動広場(8施設)、学校屋外夜間照明施設(11施設)、剣道場、弓道場の体育施設における利用者の安全確保と利用拡大を図るため、除草や補修等の維持管理を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 各施設の維持管理を行い利用者の安全確保を図り、快適な運動の場を提供する。				
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		事業の事後評価												
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	平成26年度			平成27年度			事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	県支出金	0	0		【内容】	【内容】											
	地方債	0	0		・施設管理用具の購入	・施設管理用具の購入											
	その他特財	570	844		・施設光熱水費の支払い	・施設光熱水費の支払い											
	一般財源	7,076	2,734		・運動場除草、殺虫剤散布、施設修繕、運動場の砂購入	・運動場除草、殺虫剤散布、施設修繕、運動場の砂購入											
	事業費 a	7,646	3,578		・小中学校運動場及び体育館の貸出業務	・小中学校運動場及び体育館の貸出業務											
	人件費 b	750	750		【成果】	・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。											
減価償却費 c	0	0			妥当	有	適正	有効	無	有							
総事業費 a+b+c	8,396	4,328	指標名	算出方法	単位												
結果指標 1	269,464.00	300,000.00	施設利用者数	年間総利用者数	人/年												
結果指標 2	11.00	20.00	施設補修等件数	年間施設補修等件数	件												

事業改善計画 (改善内容とその効果を具体的に記入)
 夜間照明施設は利用頻度や経年劣化のため、毎年球切れや補修が必要となっている。予算との兼ね合いから今後も利用状況等を考慮して補修に努める。また、運動広場の草刈りを年数回職員が行っている。

事後評価備考

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550104	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	体育施設共通管理費（都賀）										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実			
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 都賀教育支 スポーツ振興チーム						担当者	大橋嘉幸				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	66,684 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 都賀市民運動場、地域運動広場、学校開放施設における、利用者の安全確保と利用拡大を図るため、維持管理を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 各施設の維持管理を行い、利用者の安全確保と利用拡大を図る。					
	成果策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込																		
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度						平成27年度										
	県支出金	0	0	体育施設維持管理 ・都賀市民運動場 ・地域運動広場 ・学校開放施設(3小学校、1中学校)						体育施設維持管理 ・都賀市民運動場 ・地域運動広場 ・学校開放施設(3小学校、1中学校)										
	地方債	0	0																	
	その他特財	1,380	1,249																	
	一般財源	5,291	6,081																	
	事業費 a	6,671	7,330																	
	人件費 b	0	0																	
減価償却費 c	0	0																		
総事業費 a+b+c	6,671	7,330	指標名	算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
結果指標 1	155,156.00	159,400.00	施設利用者数	施設利用者数 H27目標値159,400件			人/年								妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	10.00	10.00	施設補修等件数	施設補修等件数 H27目標値：10件			件													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市民に施設を快適に利用していただくためには、適時補修等を行い維持管理に努める必要がある。														
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550105	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	体育施設共通管理費（西方）										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 西方教育支 生涯学習担当 スポーツ振興チーム						担当者	大阿久茂				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	55,895 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 総合公園運動場、北グラウンド・南グラウンド・真名子広場、学校開放施設(3校)の管理運営及び維持補修を行う。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 総合公園運動場、北グラウンド・南グラウンド・真名子広場、学校開放施設の適正な管理運営を行い、市民が快適に利用できるよう努める。					
	成 施 果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0	【事業の内容】 ・利用者が快適に利用できるよう維持管理を総合公園運動場、北グラウンド・南グラウンド・桜グラウンド・真名子運動広場の維持管理を行う。 【成果】 ・利用希望者が快適に運動できる場所の提供ができた。											
	地方債	0	0	・総合公園運動場、北グラウンド・南グラウンド・桜グラウンド・真名子運動広場のグラウンド利用者の安心安全を図るための維持管理 ・臨時職員による運動施設の清掃、整備 ・グラウンド施設改修の準備を行う											
	その他特財	2,504	2,321												
	一般財源	3,358	4,364												
	事業費 a	5,862	6,685												
	人件費 b	1,500	1,500												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	7,362	8,185	指標名	算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 1	21,502.00	18,900.00	利用者数	年間利用者数			人/年		妥当	無	適正	有効	無	有	
結果指標 2	1,167.00	900.00	利用件数	年間利用件数			件								

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 電気施設等の適正な維持管理に努める。														
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550106	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	体育施設共通管理費（岩舟）										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 岩舟教育支 生涯学習担当 スポーツ振興チーム						担当者	佐柄 忠浩		従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例			事業期間	H24 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	434		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 岩舟総合運動場、テニスコート、岩舟体育館等の管理運営を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 岩舟総合運動場、テニスコート、岩舟体育館等の管理運営を行ううえで共通で使用する消耗品費、医薬材料費を適正に支出し、市民が安全かつ快適に施設を使用できる。							
	成果 施策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果									
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	平成26年度 【事業の内容】 ・岩舟総合運動場、テニスコート、岩舟体育館共通の消耗品、医薬品を購入し、施設の運営を行う。 【成果】 ・岩舟総合運動場の側溝の蓋が破損しており危険なため、買換えを行った。 ・岩舟総合運動場やテニスコート等で使用するライン用石灰等を購入し、利用者の利便性を図った。								
	県支出金		0									
	地方債		0									
	その他特財	97	105									
	一般財源		0									
	事業費 a	97	105									
	人件費 b	3,000	3,000									
減価償却費 c		0	平成27年度									
総事業費 a+b+c	3,097	3,105	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	24,101.00	24,000.00	運動場、テニスコート、体育館利用者数		人/年							
結果指標 2	1,100.00	1,300.00	運動場、テニスコート、体育館利用団体数		団体							
妥当 無 適正 有効 有 有												

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・総合運動場、テニスコート等の消耗品を購入し、市民が安全かつ快適に使用できるようにした。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550201	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	運動場夜間照明施設管理費（栃木）										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振			スポーツ振興担当			スポーツ施設チーム			担当者	高久充弘		従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市立小中学校施設の開放に関する規則							事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	13,728	千円

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 市内11箇所の学校屋外運動場夜間照明施設の維持管理を行う。 【主要事業】							達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 夜間照明施設の維持管理に努め、利用者の快適な利用を図る。						
	達成目標 体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		事業の事後評価									
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	平成26年度			平成27年度							
	県支出金	0	0		【内容】 ・11箇所の学校夜間照明施設の貸出業務 ・栃木高、栃商高夜間照明利用電気料の支払い	【内容】 ・11箇所の学校夜間照明施設の貸出業務 ・栃木高、栃商高夜間照明利用電気料の支払い			事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	地方債	0	0												
	その他特財	885	1,032												
	一般財源	0	0												
	事業費 a	885	1,032												
	人件費 b	750	750												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	1,635	1,782	指標名	算出方法	単位	妥当	有	適正	有効	無	有				
結果指標 1	747.00	900.00	利用件数	年間総利用件数	件										
結果指標 2	27.00	30.00	利用登録団体数	利用登録団体数	団体										

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 夜間照明管理人と連携しながら、球切れ等の情報を早期に把握し、施設の適正な維持管理に努める。										
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550301	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	大宮運動広場管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振			スポーツ振興担当			スポーツ施設チーム			担当者	高久充弘		従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市地域運動広場条例							事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	53,148	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 大宮運動広場の維持管理 ・土地借上、水質検査、浄化槽清掃保守点検委託 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 運動広場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。				
	成 果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0	【内容】 ・運動広場管理委託契約による管理業務の実施 ・土地借上料の支払い ・水質検査の実施 ・浄化槽清掃保守点検委託契約 ・施設貸出業務						【内容】 ・運動広場管理委託契約による管理業務の実施 ・土地借上料の支払い(3年更新手続き) ・水質検査の実施 ・浄化槽清掃保守点検委託契約 ・施設貸出業務					
	地方債	0	0	事業の内容 その成果 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。											
	その他特財	0	0												
	一般財源	4,423	4,428												
	事業費 a	4,423	4,428												
	人件費 b	750	750												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a+b+c	5,173	5,178	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価									
結果指標 1	40,683.00	41,000.00	利用人数	年間総利用者数	人/年	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地				
結果指標 2	303.00	310.00	利用件数	年間総利用件数	件	妥当	有	適正	有効	無	有				

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 管理を委託している大宮運動広場管理運営委員会と連携し、施設の適正な維持管理に努める。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550401	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	皆川東宮運動場管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実			
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振 スポーツ振興担当 スポーツ施設チーム						担当者	高久充弘					従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	3,324	千円
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 皆川東宮運動場の維持管理 ・土地借上、除草剤散布 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 運動広場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。					
	成 果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果									
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度						
	県支出金	0	0	【内容】 ・土地借上料の支払い ・除草剤の散布		【内容】 ・土地借上料の支払い(3年更新手続き) ・除草剤の散布						
	地方債	0	0	【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。								
	その他特財	0	0									
	一般財源	277	270									
	事業費 a	277	270									
	人件費 b	750	750									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	1,027	1,020	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	1,920.00	2,000.00	利用人数	年間総利用者数	人/年	妥当	無	適正	有効	無	有	
結果指標 2	128.00	130.00	年間利用日数	年間利用日数	日/年							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 快適に使用いただくために、安全確保、維持管理に最大限努める必要がある。											
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550501	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	尻内河川敷運動場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振			スポーツ振興担当			スポーツ施設チーム			担当者	高久充弘		従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例							事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	288 千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 尻内河川敷運動場の維持管理 ・除草剤散布、土地借上 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 運動場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。					
											成 果 策 目 標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)					

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果			事業の事後評価						
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度			平成27年度					
	県支出金	0	0	【内容】 ・除草剤の散布 ・土地借上料の支払い			【内容】 ・除草剤の散布 ・土地借上料の支払い(3年更新手続き)					
	地方債	0	0	【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。								
	その他特財	0	0									
	一般財源	24	17									
	事業費 a	24	17									
	人件費 b	375	375									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	399	392										
結果指標 1	1,440.00	1,500.00	指標名	算出方法	単位	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 2	132.00	150.00	利用人数	年間総利用者数	人/年	妥当	無	適正	有効	無	有	
			年間利用日数	年間総利用日数	日/年							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 快適に使用いただくために、安全確保、維持管理に最大限努める必要がある。										
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550601	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	柳原河川敷運動場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振			スポーツ振興担当			スポーツ施設チーム			担当者	高久充弘		従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,224 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 柳原河川敷運動場の維持管理 ・水質検査等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 運動場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		その成果													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度												
	県支出金	0	0	【内容】 ・運動場トイレ清掃の実施 ・水質検査の実施 ・施設貸出業務 【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。	【内容】 ・運動場トイレ清掃の実施 ・水質検査の実施 ・施設貸出業務													
	地方債	0	0															
	その他特財	0	0															
	一般財源	101	103															
	事業費 a	101	103															
	人件費 b	375	375															
減価償却費 c	0	0																
総事業費 a+b+c	476	478	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
結果指標 1	3,450.00	4,000.00	利用人数	年間総利用者数	人/年								妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	136.00	150.00	利用日数	年間総利用日数	日/年													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 利用者が主体となって維持管理を行っている。快適に使用いただくために、管理責任者として適正な維持管理に努め、利用者の安全確保を図る。											
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550701	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	大光寺河川敷運動場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振			スポーツ振興担当			スポーツ施設チーム			担当者	高久充弘		従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,308 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 大光寺河川敷運動場の維持管理 ・水質検査、除草剤散布等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 運動場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金	0	0	【内容】 ・運動場トイレ清掃の実施 ・水質検査の実施 ・除草剤の散布 ・施設貸出業務						【内容】 ・運動場トイレ清掃の実施 ・水質検査の実施 ・除草剤の散布 ・施設貸出業務					
	地方債	0	0	事業の内容 その成果 【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。											
	その他特財	0	0												
	一般財源	108	103												
	事業費 a	108	103												
	人件費 b	375	375												
減価償却費 c	0	0													
総事業費 a + b + c	483	478	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地			
結果指標 1	8,581.00	9,000.00	利用者人数	年間総利用者数	人/年		妥当	無	適正	有効	無	有			
結果指標 2	137.00	150.00	利用日数	年間総利用日数	日/年										

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 利用者が主体となって維持管理を行っている。快適に使用いただくために、管理責任者として適正な維持管理に努め、利用者の安全確保を図る。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550801	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	大塚運動広場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振			スポーツ振興担当			スポーツ施設チーム			担当者	高久充弘		従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	53,400 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 大塚運動広場の維持管理 ・土地借上、トイレ尿尿汲取 等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 運動広場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。					
											成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)					

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度						
	県支出金	0	0	【内容】		【内容】						
	地方債	0	0	・運動広場管理委託契約による管理業務の実施		・運動広場管理委託契約による管理業務の実施						
	その他特財	0	0	・土地借上料の支払い		・土地借上料の支払い						
	一般財源	4,440	4,443	・運動場トイレ清掃、トイレ尿尿汲取委託の実施		・運動場トイレ清掃、トイレ尿尿汲取委託の実施						
	事業費 a	4,440	4,443	・施設貸出業務		・施設貸出業務						
	人件費 b	750	750	【成果】								
減価償却費 c	0	0	・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。									
総事業費 a+b+c	5,190	5,193	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	12,835.00	13,000.00	利用人数	年間総利用者数	人/年		妥当	有	適正	有効	無	有
結果指標 2	321.00	330.00	利用件数	年間総利用件数	件							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 管理を委託している大塚運動広場管理運営委員会と連携し、適正な維持管理に努め、利用者の安全確保を図る。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	550901	事業区分	01	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	剣道場、弓道場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振 スポーツ振興課担当 スポーツ施設チーム						担当者	高久充弘				従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例								事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	5,040 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 剣道場、弓道場の維持管理 ・土地借上、光熱水費 等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 施設の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。					
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)															

単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果		平成26年度		平成27年度		事業の事後評価						
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	【内容】 ・土地借上料の支払い ・水道料の支払い ・下水道料の支払い ・管理人による施設の管理業務を実施 ・施設貸出業務 【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。					事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
	県支出金		0	0												
	地方債		0	0												
	その他特財		0	0												
	一般財源	420		409												
	事業費 a	420		409												
	人件費 b		375			375										
減価償却費 c		0		0												
総事業費 a+b+c		795		784	指標名	算出方法	単位									
結果指標 1		3,876.00		4,000.00	剣道場利用人数	年間総利用者数	人/年									
結果指標 2		4,311.00		5,000.00	弓道場利用人数	年間総利用者数	人/年									
妥当性: 妥当 コスト削減の余地: 有 受益者負担: 適正 上位貢献度: 有効 類似事業の有無: 無 成果向上の余地: 有																

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 利用者の協力を得ながら施設の維持管理と、利用者の安全確保に努める。															
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考																
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	551001	事業区分	01	経常的事业	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	ニュースポーツ広場管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振			スポーツ振興担当			スポーツ施設チーム			担当者	高久充弘		従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例							事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	2,080 千円	
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ニュースポーツ広場の維持管理 ・除草剤購入、水質検査、トイレ尿尿汲取 等 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 広場の維持管理に努め、快適な運動の場を提供する。				
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)														

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果															
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	<p>平成 26 年度</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除草剤の散布 ・電気料、水道料の支払い ・水質検査の実施 ・トイレ尿尿汲取の実施 ・施設貸出業務 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。 														
	県支出金	0	0															
	地方債	0	0															
	その他特財	0	0															
	一般財源	243	229															
	事業費 a	243	229															
	人件費 b	375	375															
減価償却費 c	0	0	<p>平成 27 年度</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除草剤の散布 ・電気料、水道料の支払い ・水質検査の実施 ・トイレ尿尿汲取の実施 ・施設貸出業務 															
総事業費 a+b+c	618	604	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
結果指標 1	5,537.00	6,000.00	大皆川ニュースポーツ広場利用人数	年間総利用者数	人/年								妥当	有	適正	有効	無	有
結果指標 2	11,160.00	12,000.00	城内ニュースポーツ広場利用人数	年間総利用者数	人/年													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 利用者が主体となって維持管理を行っている。快適に使用いただくために、管理責任者として適正な維持管理努め、利用者の安全確保を図る。
--------	--

事後評価備考	
--------	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	551301	事業区分	01	経常的事业	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	栃木市屋内運動場管理費										主	5301	スポーツの推進		スポーツ環境の充実		
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 スポーツ振			スポーツ振興担当			スポーツ施設チーム			担当者	高久充弘		従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	栃木市体育施設条例							事業期間	H21 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	30,639 千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・栃木市屋内運動場の維持管理を行う 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 栃木市屋内運動場の維持管理に努め、利用者の快適な利用を図る。					
											成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人) (H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)					

単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込	平成26年度		平成27年度													
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	事業の内容 その成果	【内容】 ・管理委託契約による管理業務を実施 ・施設の維持補修を実施した。 ・浄化槽清掃及び保守点検の実施 ・電気料、水道料の支払い ・施設用具の購入 ・施設貸出業務 【成果】 ・安心・安全に快適にスポーツが楽しめ、利用しやすいスポーツ活動の場を提供することができた。	【内容】 ・管理委託契約による管理業務を実施 ・施設の維持補修を実施した。 ・浄化槽清掃及び保守点検の実施 ・電気料、水道料の支払い ・施設用具の購入 ・施設貸出業務												
	県支出金		0	0															
	地方債		0	0															
	その他特財		980	792															
	一般財源		1,571	2,085															
	事業費 a		2,551	2,877															
	人件費 b		750	750															
減価償却費 c		0	0																
総事業費 a+b+c		3,301	3,627	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
結果指標 1		8,338.00	8,500.00	利用人数	年間総利用人数	人/年	妥当	有	適正	有効	無	有							
結果指標 2		527.00	550.00	利用件数	年間総利用件数	件													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 快適に使用いただくために、管理責任者として適正な維持管理と利用者の安全確保に努める。															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考																
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100502	予算事業コード	552004	事業区分	01	経常的事业	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	つがスポーツ公園管理費										主	5301	スポーツの推進	スポーツ環境の充実	
担当部課 係・担当チーム名	教育委員会 都賀教育支 スポーツ振興チーム						担当者	大橋嘉幸				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等			事業期間	H18 ~ H29 年度			全体事業費 (人件費除)	162,900		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうい方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) つがスポーツ公園における、利用者の安全確保と利用拡大を図るため、維持管理を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 施設の維持管理を行い、利用者の安全確保と利用拡大を図る。							
	成果 策目標	体育館及びグラウンド等の施設利用者数...H29年度で1,070,000人(現状値946,964) 軟式野球大会や卓球大会等の体育協会主催事業参加者数...H29年度88,000人(現状値81,499人)(H25年度の参加者数は、体育協会専門部主催事業参加者数で、大会開催委託事業参加者数が含まれていたため修正)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果		平成26年度	平成27年度	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	事業の内容 その成果	つがスポーツ公園維持管理	つがスポーツ公園維持管理							
	県支出金	0	0				指標名	算出方法	単位				
	地方債	0	0				施設利用者数	施設利用者数 H27目標値60,000件	人/年				
	その他特財	2,791	3,220				施設補修等件数	施設補修等件数 H27目標値：10件	件				
	一般財源	8,668	10,602										
	事業費 a	11,459	13,822										
	人件費 b	750	0										
	減価償却費 c	0	0										
	総事業費 a+b+c	12,209	13,822										
	結果指標 1	55,150.00	60,000.00										
	結果指標 2	10.00	10.00										

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 市民に施設を快適に利用していただくためには、適時補修等を行い維持管理に努める必要がある。												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考													
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--